

平成 21 年全国消費実態調査調査票（案）

1 . 家計簿 A（9 月，10 月用）

2 . 家計簿 B（11 月用）

3 . 家 計 簿 C


4 . 個 人 収 支 簿

5 . 耐久財等調査票

6 . 年収・貯蓄等調査票

7 . 世 帯 票



 この調査票は、統計以外の目的には使用しませんから、
ありのままを記入してください。

平成 年 全国消費実態調査

家計簿 A



カット

月 分

都道府県市区町村番号	調査単位区符号	一連世帯番号	世帯の別		世帯区分			世帯人員	就業人員
			1 二人以上	2 単身	1 勤労	2 勤労以外	3 無職		
								人	人

口座自動振替による支払

「1」～「29」以外のものについては、「支払内訳」の種類、品目別に今月の支払額を記入してください。
 クレジットカード、掛買い、月賦による購入分の支払をしたときには、「カード払い 掛買い 月賦」欄に「 」を記入してください。
 「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

支払内訳 (種類 品名等)		カード払い 掛 買 い 月 賦	今月の支払額 (円)	総 務 省 統 計 入 記 入 欄
1	電 気 料 金 (月分)			430
2	都 市 ガ ス 料 金 (月分)			431
3	プ ロ バ ン ガ ス 料 金 (月分)			432
4	水 道 料 金 (月～ 月分)			440
5	N H K 放 送 受 信 料 (月～ 月分)			88A
6	ケーブルテレビ受信料	インターネット 接続料を含む (月分)		X88
7		インターネット接続 料を含まない (月分)		88B
8	その他の受信料 () (月分)			880
9	インターネット接続料 (月分)			88Y
10	固 定 電 話 料 金 (月分)			762
11	移 動 電 話 料 金 (月分)			(763)
12	うち 他社代行請求分 (有料サイト利用料等)		()	
13	うち 機器代金分割支払分 (電話機器代金等)		()	084
14	新 聞 代	一般的な中央・地方新聞 (英字 スポーツ紙を含む) (月分)		850
15		業界紙など (月分)		859
16	住 宅 ロ ー ン の 返 済 (月分)			088
17	家 賃 (月分)			400
18	共 益 費 又 は 管 理 費 (月分)			973
19	月 極 駐 車 場 料 金 (月分)			75X
20	学 校 給 食 費 () (月分)			39X
21	学 校 授 業 料 () (月分)			
22	P T A 会 費 () (月分)			
23	学 校 教 材 費 () (月分)			
24	国 民 年 金 掛 金 (月分)			073
25	国 民 健 康 保 険 料 (月分)			074

口座自動振替による支払(つづき)

	支払内訳 (種類 品名等)	カード払い 掛 買 賦 月 賦	今月の支払額 (円)	総務省 統計局 記入欄
26	個人住民税 (月~ 月分)			075
27	固定資産税・都市計画税			071
28	保険料(積立・掛け捨て) (, 月分)			
29	保険料(積立・掛け捨て) (, 月分)			
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
	合 計			040

現物(現物支給, もらい物, 自家産, 自分の店の商品)

現物とは、勤め先から支給された定期券、よそからのもらい物、自家産の野菜や自分の店の商品などを家計用として使った場合をいいます。

贈答、見舞い、接待などの用途は、品名の後にそのことを明記してください。

「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

日付	品名及び用途 右の該当する番号を で → 囲んでください	現 物				金 額 (市 価 見 積 額) (円)	総 務 省 統 計 局 記 入 欄
		1 現 物 支 給	2 も ら い 物	3 自 家 産	4 自 分 の 店 の 商 品		
日 1		1	2	3	4		
日 2		1	2	3	4		
日 3		1	2	3	4		
日 4		1	2	3	4		
日 5		1	2	3	4		
日 6		1	2	3	4		
日 7		1	2	3	4		
日 8		1	2	3	4		
日 9		1	2	3	4		
日 10		1	2	3	4		
日 11		1	2	3	4		
日 12		1	2	3	4		
日 13		1	2	3	4		
日 14		1	2	3	4		
日 15		1	2	3	4		
日 16		1	2	3	4		
日 17		1	2	3	4		
日 18		1	2	3	4		
日 19		1	2	3	4		
日 20		1	2	3	4		
日 21		1	2	3	4		
日 22		1	2	3	4		
日 23		1	2	3	4		
日 24		1	2	3	4		
日 25		1	2	3	4		

現物(現物支給, もらい物, 自家産, 自分の店の商品)(つづき)

日付	品名及び用途 右の該当する番号を で 囲んでください →	現物				金額 (市価見積額) (円)	省 局 欄 務 計 入 総 統 記
		1 現 物 支 給	2 も ら い 物	3 自 家 産	4 自 分 の 店 の 商 品		
日 26		1	2	3	4		
日 27		1	2	3	4		
日 28		1	2	3	4		
日 29		1	2	3	4		
日 30		1	2	3	4		
日 31		1	2	3	4		
日 32		1	2	3	4		
日 33		1	2	3	4		
日 34		1	2	3	4		
日 35		1	2	3	4		
日 36		1	2	3	4		
日 37		1	2	3	4		
日 38		1	2	3	4		
日 39		1	2	3	4		
日 40		1	2	3	4		
日 41		1	2	3	4		
日 42		1	2	3	4		
日 43		1	2	3	4		
日 44		1	2	3	4		
日 45		1	2	3	4		
日 46		1	2	3	4		
日 47		1	2	3	4		
日 48		1	2	3	4		
日 49		1	2	3	4		
日 50		1	2	3	4		
日 51		1	2	3	4		

現金収入又は現金支出

日

現金収入

収入は、税金などが差し引かれる前の総額で、だれの収入か、収入の種類・内訳がわかるように記入してください。

現金支出

収入から差し引かれた控除(税金、社会保険料、財形貯蓄など)の明細がわかるように記入してください。

「しょう油」、「子供くつ下」、「かぜ薬」などのように個々の品名を具体的に記入してください。

贈答、見舞い、接待など交際用の支出は、品名の後にその用途を明記してください。

プリペイド(前払い)方式の電子マネーに現金によるチャージを行ったときは現金支出とみなし、品名及び用途欄に

「電子マネーにチャージ」と記入し、現金支出欄に金額を記入してください。

「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

前月からの繰越金	円	050
----------	---	-----

収入の種類又は 支出の品名及び用途	現金収入	現金支出	総 統 記 入 欄 省 局 欄
	(預貯金引き出し 借入金を含む) (円)	(収入からの控除 預貯金預 け入れ 借入金返済を含む) (円)	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
本日の合計			

本日の現金残高

円

9、10月用

クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネーによる購入

日

掛買いで購入した場合は、「1」(一括払い購入)を、月賦で購入した場合は、「2」(分割払い購入)を「 」で囲んでください。

掛買い、月賦で購入したときの金額は、購入金額の総額を記入してください。

掛買いや月賦の支払、頭金や手付金の支払は、ここには記入しないでください。(口座自動振替による支払の場合は、「 口座自動振替による支払」に、現金の場合は、「 現金収入又は現金支出」に記入してください。)

プリペイド(前払い)方式の電子マネーにクレジットによるチャージを行った場合や、オートチャージが行われた場合は、「1」(一括払い購入)を「 」で囲み、品名及び用途欄に「電子マネーにチャージ」又は「電子マネーにオートチャージ」と記入し、金額欄に金額を記入してください。


プリペイド(前払い)方式の電子マネーで商品・サービスを購入したときは、「3」(電子マネー)を「 」で囲み、品名、金額を記入してください。

ポストペイ(後払い)方式の電子マネーで商品・サービスを購入したときは、「1」(一括払い購入)を「 」で囲み、品名、金額を記入してください。

「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

品名及び用途 支払方法	クレジット 掛月		3 電 子 マ ネ ー	金 額	総 務 省 統 計 入 欄
	1 一 括 払 い 購 入	2 分 割 払 い 購 入			
右の該当する番号を で 囲んでください					
1	1	2	3		
2	1	2	3		
3	1	2	3		
4	1	2	3		
5	1	2	3		
6	1	2	3		
7	1	2	3		
8	1	2	3		
9	1	2	3		
10	1	2	3		
11	1	2	3		
12	1	2	3		
13	1	2	3		
14	1	2	3		
15	1	2	3		
16	1	2	3		
17	1	2	3		
18	1	2	3		
19	1	2	3		
20	1	2	3		
21	1	2	3		



 この調査票は、統計以外の目的には使用しませんから、
ありのままを記入してください。

平成 年 全国消費実態調査

家計簿 B



1 1 月 分

都道府県市区町村番号	調査単位区符号	一連世帯番号	世帯の別		世帯区分			世帯人員	就業人員
			1 二人以上	2 単身	1 勤労	2 勤労以外	3 無職		
								人	人

現金収入又は現金支出

日

現金収入

収入は、税金などが差し引かれる前の総額で、だれの収入か、収入の種類・内訳がわかるように記入してください。

現金支出

収入から差し引かれた控除(税金、社会保険料、財形貯蓄など)の明細がわかるように記入してください。

「しょう油」、「子供くつ下」、「かぜ薬」などのように個々の品名を具体的に記入してください。

贈答、見舞い、接待など交際用の支出は、品名の後にその用途を明記してください。

プリペイド(前払い)方式の電子マネーに現金によるチャージを行ったときは現金支出とみなし、品名及び用途欄に「電子マネーにチャージ」と記入し、現金支出欄に金額を記入してください。

購入地域

東京23区に現住居がある世帯は、現住居がある区で購入した場合は「1」(同じ市町村)を、都内の他の市区町村で購入した場合は「2」(他の市町村(県内))を で囲んでください。

「家計簿の記入のしかた」を参照して記入してください。

前月からの繰越金

円

050

収入の種類又は支出の品名及び用途	現金収入 (預貯金引き出し 借入金を含む) (円)	現金支出 (収入からの控除 預貯金預け入れ 借入金返済を含む) (円)	購入地域			購入先									総務 統計 省局 欄
			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
			同 じ 市 町 村	他 の 市 町 村 (県 内)	他 の 市 町 村 (県 外)	一 般 小 売 店	ス ー パ ー マ ー ケ ッ ト	コ ン ビ ニ エ ン ス ト ア	百 貨 店	生 協 ・ 購 買	テ ィ ス カ ウ ン ト	ス ト ア ・ 量 販 専 門 店	通 信 販 売	イ ン タ ー ネ ッ ト	
1			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
2			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
3			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
5			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
6			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
7			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
8			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
9			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
10			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
11			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
12			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
13			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
14			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
15			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
16			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
17			1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
本日の合計															


本日の現金残高

円

様式第3号



指定統計
第97号

 この調査票は、統計以外の目的には使用しませんから、ありのままを記入してください。

平成 年 全国消費実態調査

家計簿C



カット

____ 月 分

都道府市区町村番号	調査単位区符号	一連世帯番号	世帯区分			世帯人員	就業人員
			1 勤 労	2 勤 労 以 外	3 無 職	人	人

総務省統計局



現金支出

次の場合に記入してください。

- ・世帯員にこづかいを渡したとき
- ・世帯員の個人的な支出について把握したとき

日

支出の品名及び用途	現金支出 (円)	総務省 統計局 記入欄
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		

日

支出の品名及び用途	現金支出 (円)	総務省 統計局 記入欄
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		

日

支出の品名及び用途	現金支出 (円)	総務省 統計局 記入欄
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		

日

支出の品名及び用途	現金支出 (円)	総務省 統計局 記入欄
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		

様式第 4 号

秘

指定統計
第 97 号

この調査票は、統計以外の目的には使用しませんから、ありのままを記入してください。

この調査票では、18 歳以上の各世帯員について、家計用ではなく個人的な収入及び支出が対象となります。

平成 年 全国消費実態調査

個人収支簿



カット

____ 月 分

都道府県 市区町村番号	調査単位区符号	一連世帯番号	世帯区分			世帯員 番号	続き柄
			1 勤 労	2 勤 労 以 外	3 無 職		

総務省統計局

(規格：B7判)

SAMPLE

個人的な収入

個人的な収入を記入してください。

日付	収入の種類	金額 (円)	総務省統計局使用欄	
			家計簿 記入有無	収支符号
	前月からの繰越金			
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
合計				

個人的な収入

個人的な収入を記入してください。

日付	収入の種類	金額 (円)	総務省統計局使用欄	
			家計簿 記入有無	収支符号
	前月からの繰越金			
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
日			1 有 2 無	
合計				

個人的な支出

個人的な支出を記入してください。

日

支出の内容	金額 (円)	総務省統計局使用欄	
		家計簿 記入有無	収支符号
外食 [具体的な内容を 記入してください]		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
本日の支出合計			999

メモ

個人的な支出

個人的な支出を記入してください。

日

支出の内容	金額 (円)	総務省統計局使用欄	
		家計簿 記入有無	収支符号
外食 [具体的な内容を 記入してください]		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
		1 有 2 無	
本日の支出合計			999

メモ



指定統計第97号
総務省統計局

平成 年 全国消費実態調査

耐久財等調査票(案)

平成 年10月末日現在

3

都道府市区町村番号	調査単位区分	一連世帯番号	世帯の別	世帯区分
調査票番号				

この調査票の内容は、統計以外の目的、例えば課税などの資料には絶対使用しませんから、ありのままを記入してください。

(記入のしかた)

数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右の例のように記入してください。記入には黒の鉛筆を使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。



事業用のものは除いてください。また、家計用と事業用で共有している場合で、主として事業用で使用しているものは除いてください。中古で購入した場合やよそからもらった場合は、購入又はもらったときを取得時期とします。

家具・電気製品等

品目ごとに所有総数及び取得時期別所有数を記入してください。

この調査票は機械にかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

品名	所有総数	取得時期別所有数			品名	所有総数	取得時期別所有数			品名	所有総数	取得時期別所有数		
		過去1年以内	過去1年を5年以内	過去5年を超える時期			過去1年以内	過去1年を5年以内	過去5年を超える時期			過去1年以内	過去1年を5年以内	過去5年を超える時期
(1) 和だんす(作り付けを除く)	●	●	●	●	(8) 冷蔵庫(300ℓ未満)	●	●	●	●	(15) ビデオカメラ(デジタルを含む)	●	●	●	●
(2) 洋服だんす(作り付けを除く)	●	●	●	●	(9) 冷蔵庫(300ℓ以上)	●	●	●	●	(16) カメラ(デジタルカメラを含む)	●	●	●	●
(3) 茶だんす・食器戸棚	●	●	●	●	(10) 洗濯機(乾燥機一体型 ドラム式等)	●	●	●	●	(17) 薄型テレビ(プラズマ 液晶 有機ELを含む)	●	●	●	●
(4) システムキッチン	●	●	●	●	(11) 洗濯機(その他)	●	●	●	●	(18) カラーテレビ(ブラウン管)	●	●	●	●
(5) 給湯器(ガス瞬間湯沸器を除く)	●	●	●	●	(12) IHクッキングヒーター	●	●	●	●	(19) ビデオレコーダー(DVD プルレイを含む)	●	●	●	●
(6) 洗髪洗面化粧台	●	●	●	●	(13) ルームエアコン	●	●	●	●	(20) パソコン	●	●	●	●
(7) 温水洗浄便座	●	●	●	●	(14) ピアノ	●	●	●	●	(17)~(20)のうち地上デジタルテレビ放送対応のもの	●	●	●	●

地上デジタルテレビ放送対応の外付けのデジタルチューナーやケーブルテレビ用機器と接続しているものも含まれます。

品目ごとに所有総数を記入してください。

品名	所有総数	品名	所有総数	品名	所有総数
(21) 整理だんす(作り付けを除く)	●	(28) じゅうたん(購入価格が5万円以上)	●	(35) 電動ミシン	●
(22) 鏡台(ドレッサー)	●	(29) 電気マッサージチェア	●	(36) 太陽熱温水器	●
(23) ユニット家具(購入価格が20万円以上)	●	(30) 電気掃除機	●	(37) 書斎・学習用机(ライティングデスクを含む)	●
(24) 応接セット(3点セット以上)	●	(31) 自動炊飯器(遠赤釜 IH型)	●	(38) ステレオセット又はCD MDラジオカセット	●
(25) サイドボード・リビングボード	●	(32) 電子レンジ(電子オープンレンジを含む)	●	(39) ファクシミリ(コピー付を含む)	●
(26) 食堂セット(食卓と椅子のセット)	●	(33) 食器洗い機	●	(40) ゴルフ用具一式(ハーフセットを含む)	●
(27) ベッド・ソファベッド(作り付けを除く)	●	(34) 空気清浄機	●	(41) 携帯電話(PHSを含む)	●

(記入のしかた)

記入する欄が○の場合は、右の例のようにぬりつぶしてください。
数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ記入してください。

○の記入例



自動車、自動二輪車及び原動機付自転車

所有している自動車、自動二輪車及び原動機付自転車について、国産・輸入の別、取得時期、初度登録年、動力・排気量を記入してください。

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

国産・輸入の別	取得時期	初度登録年(年式)	動力・排気量						
			ガソリン車・ディーゼル車						
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○
○ 輸入車	○ 平成 □:□ 年	○ 平成 □:□ 年	660cc以下	661~1000cc	1001~1500cc	1501~2000cc	2001~3000cc	3001cc以上	ハイブリッド車・電気自動車
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○
○ 輸入車	○ 平成 □:□ 年	○ 平成 □:□ 年	660cc以下	661~1000cc	1001~1500cc	1501~2000cc	2001~3000cc	3001cc以上	ハイブリッド車・電気自動車
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○
○ 輸入車	○ 平成 □:□ 年	○ 平成 □:□ 年	660cc以下	661~1000cc	1001~1500cc	1501~2000cc	2001~3000cc	3001cc以上	ハイブリッド車・電気自動車
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○
○ 輸入車	○ 平成 □:□ 年	○ 平成 □:□ 年	660cc以下	661~1000cc	1001~1500cc	1501~2000cc	2001~3000cc	3001cc以上	ハイブリッド車・電気自動車
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○
○ 輸入車	○ 平成 □:□ 年	○ 平成 □:□ 年	50cc以下	51~125cc	126~250cc	251~500cc	501~650cc	651~751cc以上	
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○
○ 輸入車	○ 平成 □:□ 年	○ 平成 □:□ 年	50cc以下	51~125cc	126~250cc	251~500cc	501~650cc	651~751cc以上	
○ 国産車	○ 昭和63年以前	○ 昭和63年以前	○	○	○	○	○	○	○
○ 輸入車	○ 平成 □:□ 年	○ 平成 □:□ 年	50cc以下	51~125cc	126~250cc	251~500cc	501~650cc	651~751cc以上	

昭和64年・平成元年は、平成1年と記入してください。

その他の耐久消費財等

で記入した品目以外に所有している耐久消費財(購入価格が10万円以上のもの)がある場合は、品名、所有総数、取得時期別所有数及び購入価格を記入してください。

衣類や宝石・貴金属、書画、骨とう品は記入しないでください。

品名	所有総数	取得時期別所有数			購入価格				総務省統計局記入欄
		過去1年以内	過去1年以内	過去5年以内	(同一品目を複数所有している場合は、総購入価格を記入してください。)				
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○

で、記入欄の数を超過して耐久消費財等を所有している場合は、必要とする枚数の調査票をもらって記入してください。

ゴルフ会員権等

ゴルフ会員権(時価)、ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権(購入価格)及びリゾートクラブ会員権(購入価格)が5万円以上のものを所有している場合は、所有数及び金額を記入してください。

品名	所有数	金額
		(複数所有している場合は、総額を記入してください。)
ゴルフ会員権	○	(時価) ○:○:○:○:○ 万円
ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権	○	(購入価格) ○:○:○:○:○ 万円
リゾートクラブ会員権	○	(購入価格) ○:○:○:○:○ 万円



指定統計第97号
総務省統計局

平成 年 全国消費実態調査
年収・貯蓄等調査票(案)
平成 年11月末日現在

5

都道府県市区町村番号	調査単位区分	一連世帯番号	世帯の別	世帯区分
●●●●●●●●	●●	●●●●	台 戸	動 外 無

調査票番号 ●●●●●●

この調査票の内容は、統計以外の目的、例えば課税などの資料には絶対使用しませんから、ありのままを記入してください。

(記入のしかた)

- ・該当する□の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- ・記入には黒の鉛筆を使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。

数字の記入例

0 1 2 8 4 5 6 7 8 9
はねない

この調査票は機械にかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

1 年間収入について

あなたの世帯の過去1年間(平成 年12月から 年11月)の年間収入(税込み)はだいたいどれくらいになりますか。退職金、土地・家屋、株式などの財産売却によって得た収入及び相続した預貯金など一時的な収入は除いてください。収入のある各世帯員について収入の種類ごとに金額を記入してください。だれの分かははっきりしないものは、世帯主の分に含めて記入してください。他の世帯員は、 , のそれぞれ該当する世帯員の合計を記入してください。

収入の種類	世帯主	世帯主の配偶者	他の世帯員	
			65歳以上	65歳未満
(1) 勤め先からの年間収入 1	(億) 千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(2) 農 林 漁 業 収 入 2	万円	万円	万円	万円
(3) 農林漁業以外の事業収入 3	万円	万円	万円	万円
(4) 内 職 な の の 年 間 収 入 4	万円	万円	万円	万円
(5) 家 賃 ・ 地 代 の 年 間 収 入	万円	万円	万円	万円
(6) 公 的 年 金 ・ 恩 給	万円	万円	万円	万円
(7) 企 業 年 金 ・ 個 人 年 金 受 取 金	万円	万円	万円	万円
(8) 利 子 ・ 配 当 金	万円	万円	万円	万円
(9) 親 族 な ど か ら の 仕 送 り 金	万円	万円	万円	万円
(10) そ の 他 の 年 間 収 入	万円	万円	万円	万円
(11) 現物消費の年間見積り額 5	万円			

< 裏面へ続く >

(記入上の注意点)

- 1 毎月支給される本給、扶養手当、役付手当のほか、超過勤務手当、出来高歩合金、賞与・その他の臨時収入などを含めた勤め先からの収入総額を記入してください。事業経営のかたわら勤めている人の場合、その勤め先からの収入もここに記入してください。
- 2 米、野菜、果物、魚などの農林水産物の売上高から、農機具、肥料、飼料、漁網などの材料費、支払労賃、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。
- 3 売上高から、仕入高、原材料費、人件費、消耗品費、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。
- 4 勤め先、事業からの収入以外の収入で、原稿執筆、個人教授、手内職などにより働いて得た収入は、いずれも材料費などの経費を差し引いた純益を記入してください。
- 5 米、野菜、魚、卵などの自家産物や自分の店の商品を、過去1年間に家計で消費した分の見積り額を記入してください。

2 貯蓄現在高について

あなたの世帯では、平成 年11月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。

ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めます。

勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

		(億)	千	百	十	一	万円	
(1)	ゆうちょ銀行 郵便貯金・簡易生命 保険管理機構(旧日 本郵政公社)	定期預金・定期積金 定額・定期・積立貯金	●	●	●	●	●	万円
		普通預金 その他の預貯金	●	●	●	●	●	万円
(2)	銀行 信用金庫・信用組合 農業協同組合 労働金庫 その他の金融機関	定期預金・定期積金	●	●	●	●	●	万円
		普通・当座預金 その他の預貯金	●	●	●	●	●	万円
(3)	生命保険 損害保険 簡易保険(保険商品・年金商品) (加入してからの払込総額) 掛け捨ての保険は含めません		●	●	●	●	●	万円
(4)	貸付信託 金銭信託(額面)		●	●	●	●	●	万円
(5)	株式・株式投資信託(時価)		●	●	●	●	●	万円
(6)	債券(額面) 公社債投資信託(時価)		●	●	●	●	●	万円
(7)	その他(社内預金など) [名称を具体的に記入してください]		●	●	●	●	●	万円
(8)	合計		●	●	●	●	●	万円
(9)	上記(8)のうち年金制度が組みこまれている貯蓄		●	●	●	●	●	万円
(10)	上記(8)のうち外貨預金・外債		●	●	●	●	●	万円

3 借入金残高について

あなたの世帯では、平成 年11月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

借入金の種類ごとに残高を記入してください。

ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。

		(億)	千	百	十	一	万円	
(1)	月賦・年賦の未払残高 乗用車、電化製品などの耐久消費財や衣類などを 月賦・年賦(分割払い)で購入した場合の未払残高		●	●	●	●	●	万円
(2)	住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高		●	●	●	●	●	万円
(3)	(1)及び(2)以外の借入金残高		●	●	●	●	●	万円

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。ご協力ありがとうございました。

この調査票は機械にかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

様式第7号



平成 年 全国消費実態調査

世帯票(案)

指定統計第97号
総務省統計局

この調査票の内容は、統計以外の目的、例えば課税などの資料には絶対使用しませんから、ありのままを記入してください。

記入する欄が○の場合は、右の例のようにぬつぶしてください！
数字で記入する欄は、□の枠内に文字ずつ右の例のように記入してください！
記入には黒の鉛筆を使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください！
この調査票は機械がかかりますので、汚したり、折ったり、丸めたりしないでください！
□の欄は記入しないでください！
本票は9月1日現在(単身世帯は10月1日現在)の状態です。記入してください。

1 都道府県市区町村番号 調査単位数 一連世帯番号 世帯の別 世帯区分 抽出区分 世帯人員 就業人員 記入開始 調査票番

電話番号

○の記入例
数字の記入例
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
はねない

世帯員に関する事項について〔一緒に住んでいる世帯員について(1)から(14)欄に記入してください〕

(1) 氏名及び世帯主との続き柄 (3か月以上不在の家族はへ)	続き柄	続き柄符号	(2) 性別 男女	(3) 満年齢(歳)	(4) 就業・非就業の別		(5) 名称	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容	(8) 企業規模 (官公を除く) 4 5 30 500 1000 人 } } } 人 以下 29 499 999 以上	(9) 産業符号	(10) 職業符号
					就業 雇用されている人	非就業						
1	世帯主											
2												
3												
4												
5												

世帯員に関する事項について(つづき)

在学者の学校の種別		(13) (14) 各種学校・塾など 専修学校
(11) 国公立	(12) 私立	
1		
2		
3		
4		
5		

世帯員以外の家族について

(15) 家計を主に支える人の場合

氏名	世帯主との続き柄	続き柄符号
不在理由		
<input type="checkbox"/> 単身赴任	<input type="checkbox"/> 出稼ぎ	
<input type="checkbox"/> 入院	<input type="checkbox"/> その他	

(16) その他の人の場合

<input type="checkbox"/> 入院	⇒	□	人
<input type="checkbox"/> 学業	⇒	□	人
<input type="checkbox"/> その他	⇒	□	人

介護が必要な家族について

(17) 家族(1)(15)(16)に記入されている人(のみ)について、「要介護」と認定されている人はいますか

いない

いる (「要支援」を含む)

- 施設に入所している人がいる
- 居宅サービスを受けている人がいる(短期入所を含む)

世帯主と子の同居について

(18) 子の住んでいる場所

- 一緒に住んでいる(生計は同一)
- 一緒に住んでいる(生計は別)
- 同じ敷地内に住んでいる
- 近くに住んでいる(徒歩で5分程度)
- 片道1時間未満のところに住んでいる
- 片道1時間以上のところに住んでいる
- 子はいない

現住居等に関する事項について

(現在住んでいる住居及び土地の状況について19から27欄に記入してください)

(19) 住居の構造	(21) 住居の建て方
<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他(ブロック造、レンガ造など)	<input type="checkbox"/> 一戸建 <input type="checkbox"/> 長屋建(テラスを含む) <input type="checkbox"/> 共同住宅(1・2階建) <input type="checkbox"/> 共同住宅(3~5階建) <input type="checkbox"/> 共同住宅(6~10階建) <input type="checkbox"/> 共同住宅(11階建以上) <input type="checkbox"/> その他 裏面(22)へつづく
(20) 住居の延べ床面積・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください	
千 百 十 一 m ² うち業務用面積 千 百 十 一 m ²	

現住居等に関する事項について(つづき)

2

〔 単身世帯の人はこの欄も記入してください 〕

(22) 住居の所有関係 <input type="checkbox"/> 持ち家(あなた又はあなたの家族名義(共有名義を含む)) <input type="checkbox"/> 持ち家(住居又は生計をともにしていない親等の名義) <input type="checkbox"/> 民営の賃貸住宅(炊事用流し及びトイレ専用) <input type="checkbox"/> 民営の賃貸住宅(炊事用流し又はトイレ共用) <input type="checkbox"/> 都道府県・市区町村営賃貸住宅 <input type="checkbox"/> 都市再生機構・公社等の賃貸住宅 <input type="checkbox"/> 社宅・公務員住宅(借上げの社宅を含む) <input type="checkbox"/> 借間 <input type="checkbox"/> 寮・寄宿舎	(23) 水洗式トイレの有無(持ち家のみ) ・水洗式であれば、共用の場合でも「有」としてください <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	(25) 住居の敷地面積(持ち家のみ) ・借地の場合も記入してください ・マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は、むね全体の敷地ではなく、住んでいる住宅の敷地相当分(区分所有分)について記入してください 千 百 十 一 . m ² ・坪をm ² に換算するときは3.3倍してください	
	(24) 地代の有無(持ち家のみ) 無 — <input type="checkbox"/> あなた又はあなたの家族名義の土地(共有名義を含む) <input type="checkbox"/> 住居又は生計をともにしていない親等の名義の土地 有 — <input type="checkbox"/> 地代を支払っている	(26) 住居の建築時期(持ち家のみ) <input type="checkbox"/> 昭和35年以前 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年	(27) 入居時期(持ち家以外のみ) <input type="checkbox"/> 昭和63年以前 <input type="checkbox"/> 平成 年

(28) 単身世帯の形態

単身赴任

出稼ぎ

その他 (29)へつづく

記入は終わりです

・昭和64年・平成元年は、平成1年と記入してください

現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について ・家族以外の人と共有名義で所有している場合は、家族の所有分を記入してください
 (現住居以外の住宅又は土地について) ・共同住宅及び長屋の場合は、家族の所有分を記入してください
 (29)から(30)欄に記入してください) なお、所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は、その共同住宅の総住宅面積及び総敷地面積を総住宅数であん分してください

この調査票は機械にかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

(29) 現住居以外の住宅をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除く) <input type="checkbox"/> 所有している (別荘用は「その他」としてください) <input type="checkbox"/> 所有していない (30)へつづく	(30) 現居住地以外の土地(住宅用)をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除く) <input type="checkbox"/> 住宅用として土地を所有している <input type="checkbox"/> 所有していない 記入は終わりです 住宅が建っている土地(別荘用)登記簿上「宅地」となっている土地 住宅を建てる目的で所有している山林・原野・農地等は「その他」としてください
---	---

用途	建築時期	住宅の延べ床面積	住宅の構造
<input type="checkbox"/> 親族居住用 <input type="checkbox"/> 賃貸用 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 昭和35年以前 <input type="checkbox"/> 昭和 年 <input type="checkbox"/> 平成	千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 親族居住用 <input type="checkbox"/> 賃貸用 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 昭和35年以前 <input type="checkbox"/> 昭和 年 <input type="checkbox"/> 平成	千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 親族居住用 <input type="checkbox"/> 賃貸用 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 昭和35年以前 <input type="checkbox"/> 昭和 年 <input type="checkbox"/> 平成	千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ²	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他

所在地	都道府県	市郡	区町村
<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用) <input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用) <input type="checkbox"/> その他	千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ²	総務省統計局使用欄 総務省統計局使用欄 総務省統計局使用欄	
<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用) <input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用) <input type="checkbox"/> その他	千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ²	総務省統計局使用欄 総務省統計局使用欄 総務省統計局使用欄	
<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用) <input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用) <input type="checkbox"/> その他	千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ² 千 百 十 一 . m ²	総務省統計局使用欄 総務省統計局使用欄 総務省統計局使用欄	

・昭和64年・平成元年は、平成1年と記入してください
 ・坪をm²に換算するときは3.3倍してください
 (30)へつづく

・該当する住宅又は土地を4か所以上所有している場合は、必要とする枚数の調査票をもらって記入してください